

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	2024年9月20日(金)
クラス名(年齢)	もも組(4歳児)
年間テーマ	音の探究活動

1、活動テーマ

<テーマ>

音(石の音を発見)

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

・自然豊かな園庭で遊ぶ中で、季節ごとに虫や葉、木の実などを見つけて楽しんでいる。様々な種類の木々や砂利道などの小石を集めてままごとに使ったりもしている。

2、活動スケジュール

・園庭で好きな遊びを楽しみながら自然物に興味を持つ。

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)




・園庭内の遊べる場所(範囲)を限定しないで遊べるようにする。
 ・一人ひとりの様子を把握し安全に興味のある遊びを楽しめるようにする。

4、探究活動の実践

<活動内容>

・一人の子どもが虫や木の実を探していると、変わった形の小石を発見した。その小石をならべていると偶然小石を落とし、その時に置いてあった小石にぶつかり音を発見した。
 ・保育者や友達にその気づきを伝え、みんなで音比べなどに発展した。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>「先生みて、面白い石があるよ」 「これの石でこっちの石叩いたら音がする！」</p> <p>・保育者と友達が何かしているのを見つけて他の友達が集まってくる 「見てて、これとこれでやると・・・ほらカンカンっていうでしょ」 「こっちにも違う石があるんじゃない？」 「あったあった、これとこれでやってみようよ！」</p> <p>・それぞれの子どもが自分で石を見つけて石と石を合わせて音を鳴らす 「〇〇くんのはこの音なのに、僕のはこんな音になってる！」と友達と音比べをする</p>	  

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・毎日遊んでいる園庭で発見した子どもの喜びに共感しながら、その発見が発展していくよう少し言葉をかけていくことで発見から遊びになり、さらにまわりの友達も興味を持って集まり遊びが広がる様子を見ることができた。
 ・石を集めたり並べたりすることだけでなく、叩き合わせた音や石によって音が変わる発見をし、音比べを遊びとして楽しむことができた。